

平成30年度  
第2回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会  
会 議 録

平成30年11月  
紀の川市企画部地域創生課



## 会 議 録

- 会議の名称 平成30年度第2回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会
- 開催日時 平成30年11月1日(木) 13時40分開会～14時40分閉会
- 開催場所 紀の川市役所 本庁5階 501会議室
- 会議次第
1. 開 会
  2. あいさつ
  3. 委員紹介
  4. 事務局紹介
  5. 報 告
  6. 議 事
  7. そ の 他
  8. 閉 会
- 会議資料
- 会議次第
  - 出席者名簿
  - 配席図
  - 議案書
    - (資料1) 和歌山バス那賀(株)「路線バスの運行廃止について」
    - (資料2-1) 住民説明会・意見交換会について
    - (資料2-2) 第1回地域の移動手段を考える説明会&意見交換会  
「ご質問票」への記述内容
    - (資料3-1) 平成29年度の取組内容
    - (資料3-2) 将来ネットワークイメージ
    - (資料4) 遠方区長からの要望について
    - (資料5) 杉原区長からの要望について
- 会議の公開・非公開の別(非公開の場合はその理由): 公 開
- 傍聴人の数(公開した場合): 0 人
- 出席(欠席)委員: 別紙「出席者名簿」のとおり
- 事務局: 事務局長(地域創生課 課長) 直田 武真  
事務局員(地域創生課 班長) 高月 良和

事務局員（地域創生課 主任）小河 慶高  
事務局員（地域創生課 副主査）西川 昌克

□会議録署名委員：（那賀地区区長会 会長） 平井 貴  
（桃山地区区長会 会長） 植田 紳一

□議事進行

1. 開会

○直田事務局長より会議の開会を宣言。

2. あいさつ

○林会長より挨拶。

3. 委員紹介

○直田事務局長より出席委員の紹介。

4. 事務局紹介

○直田事務局長より事務局員の紹介。

○当会規約第9条に基づき、高橋副会長を議長に指名する。

○高橋副会長が、会議録署名委員に平井委員と植田委員を指名し、了承を得る。

5. 報 告

【報告第1号】 和歌山バス那賀㈱「路線バスの運行廃止について」

○高橋副会長：事務局へ説明を求める。

○事務局：「資料1」により説明。

○高橋副会長：意見、質疑を委員に求める。

（質疑、意見等なし）

【報告第2号】 住民説明会・意見交換会について

○高橋副会長：事務局へ説明を求める。

○事務局：「資料2-1」「資料2-2」により説明。

○高橋副会長：意見、質疑を委員に求める。

（質疑、意見等なし）

**【報告第3号】 地域公共交通網形成計画の策定方針について**

- 高橋副会長：事務局へ説明を求める。
- 事務局：「資料3-1」「資料3-2」により説明。
- 高橋副会長：意見、質疑を委員に求める。
- 神徳委員：打田、粉河などの北部地域ではデマンド型の交通を取り入れないのか。
- 事務局：今のところは検討していない。全体の取組みを通じてサービスの向上を図りたい。
- 平井委員：赤沼田地区でのデマンド型サービスの利用方法を教えてほしい。
- 事務局：市への事前登録の上予約をして利用してもらう形となる。
- 平井委員：どれくらい利用されているのか。
- 事務局：年間で延べ200人程度である。
- 恩賀委員：運転手が足りない中、今回の提案のような形が実現可能なのか。
- 事務局：路線が伸びるわけではない。又、タクシー事業者にもお力をお借りする計画なので、そちらの状況にもよる。相談をしながら進めたい。

**6. 議 事**

**【議案第1号】「遠方西」～「遠方橋」区間のフリー乗降化について**

- 高橋副会長：事務局へ説明を求める。
- 事務局：「資料4」により説明。
- 高橋副会長：意見、質疑を委員に求める。
- 丸橋委員：信号直近を除くという条件で乗降の可否を判断いただきたい。
- 事務局：厳密には、バス停から坂道を下ったところで、乗降を可能とする予定である。
- 高橋副会長：資料ではわかりにくい面もあるが、安全に配慮して取り組んでいただきたい。
- 坂前委員：乗務員の意見も取り入れて、取り組んでいただきたい。
- 事務局：事業者と具体的に相談をして、決めていきたい。

○高橋副会長：「バイパスが完成して、当該道路が「生活道路」としての役割が高まる中で良い取組みでないか。」と述べた後、拍手をもって承認の可否を確認。

(拍手多数)

○高橋副会長：拍手多数と認め、第1号議案を承認する。

【議案第2号】「杉原西」のバス停移設について

○高橋副会長：事務局へ説明を求める。

○事務局：「資料5」により説明。

○高橋副会長：意見、質疑を委員に求める。

(意見、質疑等なし)

○高橋副会長：拍手をもって承認の可否を確認。

(拍手多数)

○高橋副会長：拍手多数と認め、第2号議案を承認する。

7. その他

(質疑、意見等なし)

8. 閉 会

以上、平成30年度第2回紀の川市地域公共交通活性化再生協議会の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年11月16日

会 長 林 信 良 

署名委員 平 井 貴 

署名委員 植 田 紳 一 

平成30年度 第2回 紀の川市地域公共交通活性化再生協議会 出席者名簿

規約第4条に基づく 位置付け	所属	職名	氏名	備考
(1)紀の川市の指名する者	紀の川市	副市長	林 信良	会長
	紀の川市	福祉部長	橋本 好秀	
	紀の川市	農林商工部	神徳 政幸	
	紀の川市	建設部長	前田 泰宏	
(2)法第2条第2号に掲げる公共交通事業者等及びその組織する団体が推薦する者	和歌山バス那賀株式会社	取締役社長	久保 洋介	
	有田交通株式会社	総務部長	井窪 稔明	
	株式会社有交紀北	代表取締役	西脇 正宜	
	一般社団法人和歌山県タクシー協会	専務理事	安東 完爾	
	和歌山県交通運輸産業労働組合協議会	幹事	坂前 吉信	
	西日本旅客鉄道株式会社	総務企画課長	藤原 鋭	代理出席
和歌山電鐵株式会社	総務企画部長	麻生 剛史	代理出席	
(3)住民又は利用者の代表	打田地区区長会	会長	坂上 明	
	粉河地区区長会	会長	恩賀 義之	
	那賀地区区長会	会長	平井 貴	
	桃山地区区長会	会長	植田 紳一	
	貴志川地区区長会	会長	南 勝	
(4)近畿運輸局和歌山運輸支局長又はその指名者	和歌山運輸支局	運輸企画専門官	大垣 佳則	代理出席
(5)岩出警察署長又はその指名する者	和歌山県警岩出署	交通課巡查部長	丸橋 亘	代理出席
(6)道路管理者、学識経験者その他の協議会が必要と認める者	近畿大学経営学部	教授	高橋 愛典	副会長
	和歌山河川国道事務所 和歌山国道維持出張所	所長	原 利恵子	
	和歌山県企画部地域振興局総合交通政策課	副課長	中嶋 宏	監査委員
	那賀振興局建設部	工務課長	森川 裕司	代理出席
	岩出市総務部総務課	課長	木村 清隆	監査委員
欠席	公益社団法人和歌山県バス協会	専務理事		
欠席	紀の川市身体障害者連盟	会長		
欠席	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官		